

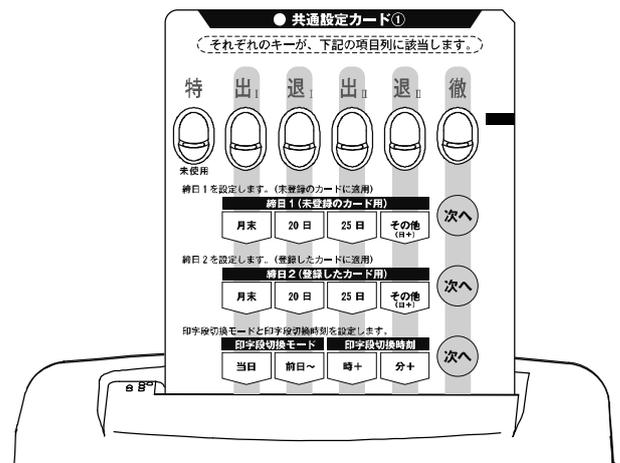
## MX-100 印字段切換モード／印字段切換時刻を変更します。

タイムレコーダー上の1日の始業時刻のことで、初期値では5:00に設定されています。この場合、5:00から次の日の4:59までの勤務は同じ日の勤務として、タイムカード(MX・MRXカード)の同じ日の段に印字することができます。

・退勤時に(徹)ボタンを押した場合は、この時刻以降であっても、前日と同じ段に印字できます。計算モードがパートモードの場合、印字切換時刻はA帯開始時刻になります。

### 1 「共通設定カード①」の見出しを「印字段切換モード／印字段切換時刻」にあわせます。

- ・「共通設定カード①」をさし込み、  
[次へ](徹)ボタンを2回押します。



### 2 印字段切換モード／印字段切換時刻を変更します。

- ・[当日] (出I) ボタンを押すと、印字段切換モードが当日にセットされます。
- ・[前日～] (退I) ボタンを押すと、印字段切換モードが前日からにセットされます。
- ・[時+] (出II) ボタンを押すと、印字段切換時刻の「時」が1時間進みます。
- ・[分+] (退II) ボタンを押すと、印字段切換時刻の「分」が1分進みます。

例：0 当日の午前5時30分

印字段切換モード  
0 = 当日  
1 = 前日～



### 3 [次へ] (徹) ボタンを押します。

- ・変更した印字段切換時刻が登録され、「計算モード」の設定に進みます。

### 4 終了する場合は[完了] (徹) ボタンを押します。

- ・設定カードは排出され、現在時刻が表示されます。